

第7回 地震・地震動検討会 議事録

1. 開催日時：平成18年 12月 27日（水）10：00～11：30

2. 開催場所：日本電気協会 C会議室

3. 出席者：(順不同, 敬称略)

委員：翠川主査（東京工業大学）、瀨瀨副主査（東京大学地震研究所）、久野幹事・梅木（中部電力）、佐伯（北海道電力）、樋口（東北電力）、高橋（東京電力）、小笹（北陸電力）、阿比留（中国電力）、高橋（四国電力）、仲田（電源開発）、武村（鹿島建設）、佐藤（電中研）（計13名）

代理出席：岡崎（関西電力・伏見代理）、藤田（九州電力・園代理）、生玉（日本原子力発電・阿部代理）、宮腰（清水建設・壇代理）（計4名）

オブザーバ：田中（原子力安全基盤機構）、菊地（東電設計）、稲妻（計3名）

事務局：荒木（日本電気協会）（計1名）

4. 配布資料

資料 No. 7-1 第6回 地震・地震動検討会議事録（案）

資料 No. 7-2 JEAG4601 基準地震動策定・地質調査編(制定案)のうち、第1章基準地震動策定 規格委員会コメント対応

資料 No. 7-3 JEAG4601 基準地震動策定・地質調査編(制定案)

5. 議事

(1) 代理出席者及び前回議事録（案）の確認

事務局より、本日の代理出席者4名について、規約に基づき翠川主査の承認を頂いた。代理出席を含む出席委員は17名であり、規約上、決議に際して求められる委員総数の2/3以上の出席であることが確認された。

また、事務局より前回議事録（案）について紹介を行い、出席者全員の賛成で了承された。

(2) 基準地震動策定・地質調査編(制定案)のうち、第1章基準地震動策定への規格委員会コメント対応

基準地震動策定・地質調査編(制定案)への原子力規格委員会コメント対応案について資料 No. 7-2により説明が行われ審議した。コメント箇所を修正し対応案とすることが出席者全員の賛成で了承された。

主なコメントを以下に示す。

- ・No1で「本指針」はJEAG4601全体を指すので、「本指針本編」に修正する。
また、入力地震動は基準とする地震動に修正のこと。

- No. 25 で地震波は、地震波形に修正する。
- No. 38 は、現状の 1.2.2.3 海洋プレート内地震の解説のうち、第 2 パラグラフを最初に移し、第 1 パラグラフ末尾に「これらを総合的に判断して震源を設定することができる。具体的には」を追加し、第 3 パラグラフに繋ぐこととした。
- No. 39 は、回答案 1 とし、文を判り易くするため、短く区切ることとした。

以 上